

保健福祉課

☎ こども家庭係 (138・139)

春のこどもまんなか月間

～こどもまんなか 児童福祉週間～

こどもや家庭、こどもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年5月を「春のこどもまんなか月間」とし、5日の「こどもの日」から1週間を「こどもまんなか 児童福祉週間」と定めています。この期間中は、児童福祉の理念を広く普及・啓発するため、こども家庭庁を中心に、さまざまな事業や行事をおこなっています。

児童福祉の理念を広く啓発する標語を全国から募集し、有識者等で構成される標語選定委員会による選考の結果、以下の作品が令和6年度「こどもまんなか 児童福祉週間」の標語と決定されました。

最優秀作品	すきなこと	だんどんふやして	おおきくなあれ	(加藤 共泰 6歳 神奈川県)
入選作品	のぼそうよ	さしのべる手と	みらいの芽	(川原 望愛 11歳 神奈川県)
	いいんだよ	ありのままで	すてきだよ	(大木英真子 8歳 東京都)
	ひろげよう	まあるいところ	むげんのか	(合田 士恩 4歳 香川県)
	おもいやり	えがおのはなを	さかせよう	(平木 愛惟 5歳 香川県)
	夢のつぼみ	大事に育て	花咲く日まで	(光本 莉緒 11歳 千葉県)
	こころの手	ともにつないで	あゆんでく	(山口 晴大 12歳 石川県)
	やさしさで	ともだちいっぱい	たのしいな	(水田 帆南 8歳 京都府)
	走り出す	希望を胸に	さあ今だ	(青木 心海 14歳 京都府)

保健福祉課

☎ 国民健康保険係 (131～133) / 健康増進係 (134～136)

健康かわら版

集団健診の予約はお済みでしょうか？

集団健診は完全予約制となっていますので、予約がお済みでない方は、4/22(月)～4/26(金)の期間に役場保健福祉課国民健康保険係・健康増進係までご連絡ください。

近年の日本では、2人に1人が「がん」にかかると言われており、日本人の死因第1位です。大崎町の死亡率は、全国ワースト上位の県並みです。65歳未満死亡者も多い状況で、高血圧や糖尿病から重症化している実態があります。早期発見のためには、定期的に健診を受けることが大切です。ぜひ年に一度の健診を受けましょう！

【お得に健診が受けられます！】

通常、特定健診は、1万円程の費用がかかります。この機会を利用すれば、**無料**で受診できます。

また、生活保護世帯・非課税世帯の方は、肺がん・胃がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん検診も**無料**で受けることができます。

健診前日までに健康増進係か野方支所の窓口、または右の二次元コードで減免申請をしてください。



健診実施日	曜日	会場	健診機関
5日	水	大丸改善センター	厚生連
6日	木	菱田改善センター	
7日	金	保健センター	
8日	土	保健センター	
6月 9日	日	保健センター	日本健康倶楽部
12日	水	持留改善センター	
13日	木	中沖地区公民館	
14日	金	野方改善センター	
15日	土	保健センター	
16日	日	保健センター	

※日程によっては、すでに予約が埋まっており、予約が取れないこともあります。